

【ご案内】新情報システム学体系化研究・第1回講演会の開催

2014年8月26日

新情報システム学体系調査研究委員会

委員長 伊藤重隆

ご存知のように、会員の皆様や関係各位のご協力をいただき、「新情報システム学序説」を本年2月末に発刊することができました。改めて、ここに厚くお礼申し上げます。

本年度はこの序説の内容について、更に本質や基礎を研究し充実させてゆく方針でおります。具体的には情報システムに関係する重要分野であるモデリング、開発方法論から、認知心理学、社会システムデザインなどの広い分野で、最先端で活躍されている方々に本質をご説明いただく講演を予定しております。

◆第1回講演会テーマ：「人間学アプローチから見た情報システムのモデリングの新視角」

今回、第1回目は情報システム学の最上流に位置付けられるモデリングをテーマに、株式会社豆蔵・羽生田様から、下記の内容にてご高話頂く予定です。

社会とITの関係が大きく進化した今、情報システムの捉え方も大きく(とはいえ本来の姿に)変わっていくと考えている。ここでは、世界をシステムにマッピングするモデリングの位置づけを見直し、モデリング行為や情報システム自体が埋め込まれた社会の中で人間活動としてITを使いこなした社会改善活動プロセスとしての情報システムとそのモデリングについて考える。その際、川喜田二郎のW型プロセスおよびヴィゴツキー/エンゲストロームらの活動理論がヒントになる。

モデリングとその先に見える課題と方向について議論を深め、新情報システム学としての知見を高めてゆくために、皆様奮ってご参加いただけますようご案内申し上げます。

◆日時：9月17日（水）18:30～20:30

◆場所：専修大学神田校舎大学院棟7号棟772教室

住所、交通機関 〒101-8425 東京都千代田区神田神保町3-8

http://www.senshu-u.ac.jp/univguide/profile/access/kanda_campus.html

◆講師：株式会社豆蔵 取締役CTO 羽生田栄一様

◆備考：参加者定員30名（恐縮ですが満席となり次第締め切らせて頂きます。）

◆参加費：無料

★参加ご希望の方は、以下までご連絡ください。

<新情報システム学体系調査研究委員会事務局：渋谷照夫>

e-mail: shibu_t4771@kym.biglobe.ne.jp

当日連絡先：090-6512-8954（渋谷）

以上